

【テーマ4】 様々な機会を通じて、2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組む

めざす方向

- ◎投資家である金融機関等に対して大阪府債の投資家向け説明（I R = Investor Relations）の場を活用してP Rを行います。
- ◎公民連携の取組みを通じてPR、協力を働きかけます。
- ◎納税通知書の封筒を活用するなど、機会を捉えて府民に対してPRを行います。
- ◎全国自治宝くじ事務協議会、近畿宝くじ事務協議会において、宝くじによる支援（協賛宝くじの発売）の話題提供を行います。

様々な機会を通じて、2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組む

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（10月末時点）>
<p>■大阪府債の投資家向け説明を実施する際、金融機関をはじめとする投資家に対して2025年国際博覧会大阪誘致に関するPRを行う</p> <p>(スケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・29年6月～ 個別投資家へのIR活動を開始 <p>■公民連携の取組みを通じた、2025年国際博覧会の大阪誘致に向けた機運醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万博誘致推進室と連携し、企業・大学に対して2025年国際博覧会大阪誘致に向けたPR、協力を働きかける。 <p>(スケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度を通じて、万博誘致推進室と連携し、積極的に取組みを推進。 	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先での説明内容・時間を拡充（通年）。 <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本全国各地の投資家にPRすることにより、2025年国際博覧会大阪誘致をオールジャパンで取り組む機運の醸成につなげる。 <p>（数値目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種投資家への訪問・説明を年間100件程度行う。 <p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「公民戦略連携デスク」が持つ350社（累計）を超える企業・大学のネットワークを活用しながら2025年国際博覧会大阪誘致に向けたPR、協力を働きかける。 <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成につながる企業との連携の取組みを着実に実施。 	<p>○投資家訪問時に使用するI R資料の表紙に誘致ロゴマークを挿入するとともに、国際博覧会大阪誘致に関する取組状況を説明した。また、訪問先で誘致委員会の会員募集に関するチラシを配布するなど、機運の醸成に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投資家訪問実績 100件 <p>○公民戦略連携デスクのネットワークを活用し、P R、協力を働きかけた。</p> <p><主な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員(法人会員・個人会員)への登録呼びかけ 約150社 ・オフィシャルパートナー等への登録 20社 ・各社の持つ広報媒体、商品等への情報掲載 12社 ・包括連携協定締結時の具体的取組み記載 12社

■納税通知書の封筒へ 2025 年国際博覧会大阪誘致に関する文言等を印字するなど、府民に対して PR を行う

スケジュール

- ・個人事業税の納税通知書（8月発送）
- ・法人事業税の申告書用紙（10月以降発送）

◇活動指標（アウトプット）

- ・今後、作成・発送する納税通知書の封筒などを活用し、2025年国際博覧会大阪誘致をPR。


◇成果指標（アウトカム）

（数値目標）

- ・法人事業税の申告書用紙（約18万件）及び個人事業税の納税通知書（約6万件）の封筒に万博誘致に関する文言等を記載。

- 府税のしおり、及び各税目詳細冊子（4種）に万博誘致に関する文言を記載（※ロゴ決定前に作成）
 - <府税しおり：約1万6千部>
 - <法人二税関係冊子：約8千部>
 - <個人事業税関係冊子：約8千部>
 - <自動車税関係冊子：約1万部>
 - <不動産取得税関係冊子：約4万部>
- 納税通知書等送付用封筒に万博ロゴを記載
 - <個人事業税納税通知書：約6万部>
 - <自動車税納税通知書：約1万部>
 - <法人二税申告書等：約19万4千部>
 - <不動産取得税課税予告書：2万5千部>
 - <自動車税減免更新申立書：9万部>
 - <還付充当通知書：5千部>
- 各税目周知用チラシ等に万博ロゴを記載
 - <法人二税に関するチラシ：20万部>
 - <不動産取得税に関するチラシ：3種類計約1万7千部>
 - <個人住民税特別徴収に関する事務手引き、周知用チラシ(3種類)及びポスター：計約114万部>
 - <軽油引取税、宿泊税、ゴルフ場利用税及びたばこ税の申告書用紙送付時にチラシを同封：計700部>
- 各種会議のあいさつでのPR及びチラシの配布
 - <大阪府個人住民税特別徴収推進会議、幹事会及び拡大地域部会 8/22、10/5、26、30>
 - * 幹事会及び拡大地域部会・・・市町村が納税通知書等を送付する封筒に万博ロゴの記載も依頼。
 - <大阪府不正軽油防止対策協議会総会 9/21>
 - <石油団体新春賀詞交歓会 1/9>
- イベント及び研修会場での署名活動及びチラシの配布
 - <税を考える週間啓発イベントにおける署名者数 11/5、11、12：計704名>
 - <平成29年度大阪府・市町村税務(徴収)職員合同研修会における署名者数 12/6：84名>

<p>■全国自治宝くじ事務協議会、近畿宝くじ事務協議会において、宝くじによる支援（協賛宝くじの発売）の話題提供を行う</p> <p>(スケジュール)</p> <p>・年度を通じて、積極的に取組みを推進。</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>・全国自治宝くじ事務協議会、近畿宝くじ事務協議会において話題提供（29年度中）。</p> <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <p>・全国自治宝くじ事務協議会、近畿宝くじ事務協議会において話題提供（29年度中）。</p>	<p>○全国自治宝くじ事務協議会、近畿宝くじ事務協議会において、宝くじによる支援の話題提供を行った（全国12月、近畿10月）。</p>
---	--	---

<p>【部局長コメント（総評）】</p>		<p>自己評価</p> 
<p><取組状況の点検></p> <p>■様々な機会を通じて、2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組む当初の目標を達成することができました。</p>	<p><今後について></p> <p>■様々な機会を通じて、2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組む</p> <p>・引き続き、日本全国各地の投資家や企業・大学等に対してPR、協力を働きかけ、2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に努めます。</p>	